

共同獣医学部学術セミナー

演題：腫瘍・炎症・組織修復に關与する組織微小環境の病理学的解析

講師：吉寄 響子先生（山口大学共同獣医学部獣医病理学研究室）

日時：令和8年6月1日（月曜日）16:00～17:00

場所：獣医学研究科棟4階 大講義室

講演要旨：本発表では異なる動物種や臓器を横断した組織微小環境の解析を紹介する。これまでに、ジャック・ラッセル・テリアに特異的に発生したイヌの遺伝性消化管ポリポージスで発生する上皮性腫瘍、遺伝性好酸球増加マウス（Yamaマウス）を用いた大腸炎、胆管傷害性胆汁うっ滞モデルの解析を行ってきた。また、現在新規にイヌの分娩後子宮の組織解析を行っている。

疾患や組織改変においては、主要となる細胞とそれを取り巻く環境の相互作用により組織変化の方向性が決定される。このような組織微小環境は様々な細胞の機能・分化・脱分化に深く關与する制御因子と考えられる。

本発表では、複数の動物種、疾患、組織、細胞を横断し、腫瘍形成、炎症応答、組織修復といった一連の生体反応を組織標本を中心に解析した結果について示す。

問合せ先：西垣一男（内線 5829）